

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 3月 6日更新

事務事業名		祭り実施事業			<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	政策部	課長名	工藤一伸
	施策	14	市民参画によるまちづくりの推進		所属課	政策課	担当者名	野邑和伸
	施策の柱	42	地域づくり(まちづくり)活動機会の確保		所属班	政策班	(内線)	1236
予算科目	会計一般	款 2	項 1	目 9	事業連番 11556	根拠法令	成果優先度評価結果	⑤
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 23 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)				
予算科目		⑤ 削減優先度評価結果		② コスト削減優先度評価結果				

★事務事業の概要(PLAN)

【事業の内容】	平成23年度に、合併5周年記念事業として合志市夏祭りを開催し、平成25年度からは開催時期を移し、秋に行うこととしている。イベントは、市民参画・参加・体験による「合志市の祭り」として定着するように実施していくもの。平成26年度からは、民間活力を活用した祭りとするため、一般社団法人クラッシーノこうしに補助し実施している。なお、平成27年度は合志市誕生10周年を記念し、補助を拡充し節目の年に相応しい内容に取り組む。
【業務の流れ】	1. 補助金申請(事業者:クラッシーノこうし市)、2. 交付決定(市→事業者:クラッシーノこうし)、3. 開催準備に伴う連携協力(10周年に関する件等)、4. 祭りの実施(事業者:クラッシーノこうし+政策課)、5. 実績報告(事業者:クラッシーノこうし市)、6. 交付確定(市→事業者:クラッシーノこうし) 平成27年度は10周年記念として拡充し、イベントの一つとしてタイムカプセル事業(※未来(10年後)の自分に手紙、はがきを送る。)に取り組んでいる。(※10年後(2025:H37年度)、発送事務が生じる。)
【主な予算費目】	節19-2:負担金、補助及び交付金(補助金) 補助事業者(クラッシーノこうし)
【意見や要望】	合志市事業仕分けにおいて、主催者・時期・予算・実証方法・内容について再検討を行うよう意見があっている。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	祭り事業実施者(クラッシーノこうし)への補助金交付を行うとともに、10周年記念事業に伴い連携して取り組んだ。	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 27年度に同じ
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 円 → ア: 実施事業者への補助金交付 イ:	予算の主な増減の理由 前年度市制10周年に伴う事業拡充を縮小したため
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	市民及び市外からの来場者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位) → ア: 祭りへの来場者数 人 イ:
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	合志市の祭りとして市内外からの来場者の親睦、融和が図れ楽しめる	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位) → ア: 祭りへの意見・要望数 件 イ: 入場者数 人
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度
市内外からの来場者に喜ばれる祭りとして良い評価が得られるかを指標とした。		0

各指標・総事業費の推移	単位	25年度	26年度	27年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
① 活動指標	円	7,914,455	9,000,000	15,000,000	15,000,000	9,000,000	9,000,000	9,000,000	0
② 対象指標	人	15,000	15,000	22,000	25,000	22,000	22,000	22,000	0
③ 成果指標	件	3	5	7	0	7	7	7	0
	人	0	0	0	0	0	0	0	0
投資入費量	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円	1,932						
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
	一般財源	千円	7,904	9,003	15,000	15,000	9,000	9,000	9,000
	(A) 事業費計	千円	9,836	9,003	15,000	15,000	9,000	9,000	9,000
	(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
	(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
	人件費	人	27	17	5	7	5	5	5
延べ業務時間	時間	2,420	618	2,300	248	2,300	2,300	2,300	
(B) 人件費計	千円	9,641	2,462	9,163	920	9,163	9,163	9,163	
トータルコスト(A)+(B)	千円	19,477	11,465	24,163	15,920	18,163	18,163	18,163	

事務事業名	祭り実施事業	所属部	政策部	所属課	政策課
-------	--------	-----	-----	-----	-----

2 評価の部 (CHECK)

*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 合志市誕生10周年記念事業として、これまでの市の軌跡をまとめたパネル展や10年後の君へと題した「タイムカプセル」など、市民がこれからの合志市の10年に期待を抱くことができるイベントを実施。また、誘客等相乗効果を図るため、ウォーキング大会と同時開催とした。来場者については、25,000人となった。
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 平成28年度についてもクラッシーノこうしへ補助金交付を行い実施する。また、多くの市民が参加できる記念イベントを企画することで、目標を達成する見込みはある。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 今まで以上に様々な情報提供手段を活用し、市内外からの参加をアピール行うことは勿論のこと、地元団体や関係自治体・企業・大学・NPOなどの協力を得ながら「合志(こうし)市」を発信し、「人と人」、「モノとモノ」を交流させることで、この事業を向上させることができる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 合志市全体の祭りであるため、類似事業はない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 実施主体が一般社団法人クラッシーノこうしであり、本年度は合志市誕生10周年記念事業として記念イベントを計画しており、経費削減を図ることができる可能性がある。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の事務で行っているため削減の余地は無い。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 全市民を対象とした取り組みであるため公平である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 クラッシーノこうしが実施主体であり、役割分担は適切である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

--	--

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策																						